

職員の苦勞と心配にお詫び



佐川前長官辞任により、異例の長官心得との団体交渉。

協議会 3月9日、確定申告期の最中に佐川前長官が辞任した。国税庁の長い歴史の中でも前代未聞のことだ。組織のトップの不祥事により、職員が批判の矢面に立たされ

続けてきたことについて、庁当局として何らかの言葉があれば、聞かせていただきたい。

長官心得 職員の皆さんに苦勞と心配をかけお詫びを申し上げる旨、前

全国税・全税支部協議会は5月18日、今年度4回目の長官団交となるところ、佐川前長官の辞任により、福田長官心得(次長)との団体交渉を行いました。交渉冒頭、トップ交渉であることを労使で確認しつつ、各議題の要求実現を迫りました。

交渉では、不祥事・セクハラ問題、確定申告の総括や管理運営部門の課題、沖縄格差の解消、人事要求、差別根絶などを議題にしました



「職員は傷ついている」と稗田代表委員。

協議会 非常勤職員の賃金のことによる係組表は、税務職1級7号俸以上とする。

長官心得 非常勤職員の俸給の決定にあたっては、署の非常勤職員が携わる窓口業務などについて複雑困難な業務でなく、事

協議会 東京と大阪研修所の研修生や卒業生に確認したが、やはり強要さ

一律的な扱いはしていない。納税コールセンター等、行政指導に携わる業務を税務職としている。「税務職」俸給表の重みも考慮している。

「セクハラ 疑惑にきちんと答えろ」

「セクハラ被害者／恫喝やめろ」「政府は女性の人権守れ」「加害者には法的被害者だ」。

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ

長官が退職の際に発言があった。皆さんの苦勞と心配をかけたことに私からもお詫びを申し上げる。交渉の場ではあるが、納税者にもお詫び申し上げたい。確定申告事務が特段の支障なく終了した。職員の皆さんのご尽力に感謝申し上げます。職場環境のさらなる改善に努めていきたい。



「職員と納税者にお詫び」と藤田長官心得。

協議会 前長官の辞任の原因は、理財局長時代の文書改ざんにあると報道されている。現場の職員は文書管理の徹底を口ずかす。

長官心得 行政文書の厳正な管理は納税者の信頼を得るうえでも重要だ。今般、国税庁の文書管理規定を改定した。文書管理は適切に願いたい。

協議会 職場の声は、「トップが腐れば部下も

「セクハラ 疑惑にきちんと答えろ」

「セクハラ被害者／恫喝やめろ」「政府は女性の人権守れ」「加害者には法的被害者だ」。

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ

長官心得との団交

税大のラジオ体操 強要されている

協議会 東京と大阪研修所の研修生や卒業生に確認したが、やはり強要さ

協議会 総合窓口では行

長官心得 非常勤職員の

「セクハラ 疑惑にきちんと答えろ」

「セクハラ被害者／恫喝やめろ」「政府は女性の人権守れ」「加害者には法的被害者だ」。

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ

署の非常勤職員の税務職基準要求

協議会 非常勤職員の賃金のことによる係組表は、税務職1級7号俸以上とする。

長官心得 非常勤職員の俸給の決定にあたっては、署の非常勤職員が携わる窓口業務などについて複雑困難な業務でなく、事

協議会 東京と大阪研修所の研修生や卒業生に確認したが、やはり強要さ

「セクハラ 疑惑にきちんと答えろ」

「セクハラ被害者／恫喝やめろ」「政府は女性の人権守れ」「加害者には法的被害者だ」。

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ

「セクハラ被害者」は女性の人権守れ



発行所
東京都千代田区霞が関
財務ビル内(〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 木村 和由
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座00140-2-68514

“税務の職場”
何でも110番
zenkokuzei@aol.com
全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号まで)。電話とFAXは上記の番号まで。

◇全国税ホームページ◇
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

公正で明朗な人事を

人事

協議会 誰もが定年退職を6級以上で迎えられよう上席を6級に格付けすること。また、6級昇格ポストを大幅に新・増設すること。

長官心得 人事院に対して「署上席の6級格付け」を要望している。平成30年度において所要のポスト増設が認められた。

協議会 行(二)職の税務職場特有の困難性を訴え、処遇改善すること。



「交流人事は同数にすべき」と宮城副代表委員



「先日、人事院に要望した」と長官心得

長官心得 税務職場の実情と特殊性を訴え、一人でも多くの行(二)職員が昇格できるよう努める。協議会 沖縄事務所職員

の6級ポスト昇任を阻害しているアンバランスな局間交流人事をやめると。人事課長 基本に則り人事を行った結果だ。協議会 納得できる回答ではない。

配 転

協議会 配転は事前に打診し、内示は1カ月前に行うこと。いわゆる「ふとん付き」と呼ばれる異動を縮小すること。長官心得 本人打診は考えていない。予告は、可

能な限り努力した結果、今の1週間となっており、これ以上はやめるのは難しい。異動は真に必要な範囲で行っている。協議会 子育てや介護等の特殊事情は、希望を必ず実現すること。人事課長 公務の要請の許す限り、配意をしていきたい。



星屋人事課長

協議会 新幹線通勤の通勤手当は全額支給せよ。長官心得 人事院に、かなり強く要望した。

立ちっぱなしやめよ

受付切らず 2時間超動 適切に対応する

確 申 期

協議会 29年分確定申告事務について、検証と評価をあらかじめすること。長官心得 順調に終了した。2年目のマインナー記載も適切に対応した。医療費やIDパスワードの交付も順調に行われた。自宅からの電子申告が増加した。効率的な相談体制により、相談事務量は

前年より減少した。協議会 IDパスワード方式やスマホでの申告で来署者は減るには減るだろうが、確申中に無理してIDパスワード発行をしたのではないか。来年度来署者がどの程度減ると見込んだのか。総務課長 自宅からの送信で事務量が減る。確申

期は多くの納税者に接触できるので、発行は有効な施策だ。今後の広報で効果を上げよう努める。協議会 相談会場の受付を切らないことで、2時間以上の超動になった署がある。長官心得 全国一律の対応できないが、各署の実情に合わせて適切に対応するよう指導したい。

協議会 非常勤職員を含め、一日立ちっぱなしはやめること。

集 中 化

協議会 内部事務・徴収事務の集中化や広域化は

長官心得 催告センターや機動課職員の派遣、困難事案の局吸上げ等で成果がある。協議会 局も数字に追われ、事案を受け入れない。

管 運

協議会 ①6月までの繁忙期には、挙署一体等十分な要員を確保すること。出身事務系統等を中心にした配置をとること。②国専採用1年目全員の一律配置は行わないこと。

長官心得 ①挙署一体の事務処理体制に不足があれば局から応援する。非常勤職員を活用し、関係各部門の連携のもとで処理する。②一律配置の見直しは考えていない。協議会 プロパーが体調を崩して休むと、業務が止まるのは、管運の構造的な問題だ。

長官心得 人材育成や任用、配置は、現場を見ながらしっかり考えたい。協議会 沖縄事務所で16名が国専採用されたが、受け皿が無く、配置は10名だった。人事課長 あくまで出向で、採用地に戻る。

調 査

協議会 1件当たりの調査日数を確保し、調査件数を削減すること。長官心得 職員に過重な負担のかからないよう配慮するよう指示している。協議会 徴収職員の実員を増やすこと

協議会 早期回収で、署内搜索の膨大な事務量を削減できた。システム化は、庁管運課の効率化PTで検討し、平成31事務年度にも試行したい。予算や関係部局と調整している。

5級で10年、20年は差別発令で差別解消示せ

協議会 全国税・全税支部組合員へ統括官等6級ポスト発令を大幅に増やすこと。長官心得 人事について

は職員個々の勤務成績等、法令に定められているところにより行っている。特定の職員団体加入如何

により人事は行っていない。協議会 5級昇格では、同じ期別と比較して10年から20年遅れている。長官心得 職員団体の活動に支配介入する考えは全く持っていない。協議会 差別をしていないなら、7月の発令で示すこと。



ID・パスワード発行が急に指示された

提出票システム

H31事務年度から

協議会 提出票をやめること。あわせて、システム化の検討状況を明らかにすること。長官心得 提出票では、誤返却の即日判明による

早期回収で、署内搜索の膨大な事務量を削減できた。システム化は、庁管運課の効率化PTで検討し、平成31事務年度にも試行したい。予算や関係部局と調整している。